

第16回 ワーカーズサロンのご案内

日に日に秋が深まってきていますが、いかがお過ごしでしょうか。

今回のワーカーズサロンは、触法精神障害者の処遇やその後の生活について、皆で考える機会にしたいと思います。

【テーマ】 『触法精神障害者の社会復帰、地域支援を考えよう！』

【講師】 江口 義則 氏 (旭川保護観察所 社会復帰調整官)

精神科病院受診歴のある人による事件が起これば、相変わらず派手に取りざたされる昨今。医療観察法制度がスタートして10年がたちました。司法と地域が連携し、社会復帰に向けて多角的に支援する制度が動き出したものの、地域での支援を担う福祉・医療関係者の理解は必ずしも広まっていない実態があります。そこで今回は、触法精神障害者の地域コーディネーターとして現場で奔走されている「社会復帰調整官」をお招きし、制度の概要や課題等についてお話を伺い、地域での支援について考える機会にしたいと思います。

同僚やお知り合いなどお誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

開催日 平成26年 10月22日(水) 19:00~21:00

場所 特定非営利活動法人ベネッセレ ファブリカ 3F研修室

(旭川市東3条1丁目2番8号)

<申し込み>

FAXの場合 世話人 特定非営利活動法人ベネッセレ ファブリカ 柴田 宛
FAX 0166-74-3262

メールの場合 世話人 医療法人社団 はらだ病院 MSW 山田 宛
E-mail msw@haradahospital.or.jp

ワーカーズサロン 出席連絡票 (FAXはそのまま送信ください)

お名前(フリガナ)	性別	業種(特養等)
職場名・連絡先電話番号	E-mail: (出来るだけ記載をお願いします)	

※今後、連絡はE-mailで行いますFAX環境がご希望の方は下記の○にチェックをつけてください。



E-mailで参加申し込みをしていきたい



FAXにて参加申し込みをしていきたい